

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院心臓血管外科に急性大動脈解離で入院し、退院後外来受診をされている患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、倫理審査委員会で承認され、高槻病院院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

急性大動脈解離患者の退院後の大腰筋横断面積の変化

Computed tomography 上での大腰筋横断面積を使用した後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 主任 上原 光司

3. 研究の目的

急性大動脈解離でご入院された患者様には、集中治療室から早期リハビリテーションが開始され、退院まで切れ目のないリハビリテーションを行っています。退院時には、退院時指導として運動指導・生活指導をさせていただいています。その後、心臓血管外科での外来診察はありますが、リハビリテーション科としてのフォローアップはしておりません。そのため、退院後1年・3年で筋肉量の推移に関する調査をさせていただきます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

急性大動脈解離で入院した患者さんで、西暦2014年から西暦2020年までの期間中に、心大血管リハビリテーションの治療を受けた方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、入院時、退院時、退院後1年、退院後3年時における、CTによる大腰筋横断面積や運動機能に関する情報です。

(3) 方法

当院で電子カルテより情報を収集し、解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

なし

8. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 担当者 上原 光司

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : uehara.kouji@aijinkai-group.com